

10月24日に、富士宮市議会議員の補欠選挙が行われました。その結果5人の新しい議員が選出されました（P3参照）。

これにより、構成が変わった会派及び無会派議員を紹介いたします。（○印は会派代表者）

## 富岳会（ふがくかい）

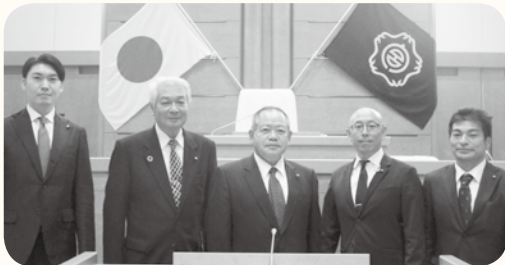


左から、  
佐野 孜、○松永孝男、佐野和彦、  
小松快造、臼井由紀子、望月則男

郊外を地元とする議員が集まり、高齢化と若者の流出による子どもの減少、耕作放棄地の増加、自治会組織の維持困難など、北部や芝川など郊外の地域が共通して抱える市街化調整区域に起因する諸問題に歯止めをかけ、自然や食など郊外の魅力を再開発し活性化を図ります。

また、この度の補欠選挙で当会派に女性議員が加入し、女性目線とやわらかい発想力がさらに加わりました。最大会派という自覚を持って議会活動に臨みます。

## 育成（いくせい）



左から、  
仲亀恭平、○細沢 覚、諏訪部孝敏、  
辻村岳瑠、佐野和也

1. 青少年の育成と子育てしやすい環境整備
2. スポーツを推進し富士宮市の魅力を向上させる
3. 市政貢献につながる実効性のある施策を提言し希望のもてる明るいまちづくりを目指す

以上、3つの方針に共感した様々な年代の議員が団結することで、目標を達成すべく5人で力を合わせて全力で頑張ります。

## 〔新会派結成〕キセキ



左から、  
○近藤千鶴、船山恵子

富士宮市議会で初めての女性のみで構成された会派です。これからの軌跡（物語）の始まりの予感と、女性の明るさには奇跡を起こす力があるとされていますので、新しい奇跡を起こしていきたいという思いを込めて設立しました。

これからは、さらに女性議員が増えていくよう、二人で力を合わせて明るく頑張っていきたいと思います。

## ※いずれの会派にも属さない議員 無会派



深澤竜介



望月芳将